

～素直で明るい元気な子ども～



# 幼稚園だより

平成29年度 1月号

文教大学附属幼稚園

園長 柳 久美子

東京都品川区旗の台3-2-17

電話 03-3781-2798

あけましておめでと〜ござります

今年(つちのえいね)は平成三十年、戊戌(つちのえいね)です。

皆様には、ご家族そろって穏やかに新しい年を迎えられたことと思います。今年も、子どもたちが楽しく実りある幼稚園生活を送れるよう教職員一同努力して参りますので、引き続きご協力よろしくお願ひします。

さて、今日から三学期が始まります。「行く、逃げる、

去る」と言われるように短い学期ですが、進級、卒園に向けて、期待をもつて進んでいけるよう指導していきたくと思っています。ご家庭でも、ぜひ前向きになれる言葉がけ、歩みを前に進める後押しをお願ひします。

特に、松組園児には、沢山の楽しい思い出を胸に、自信を持って小学校に入学できるよう応援したいと思っています。梅組・ひよこ組の園児には、松組と様々な場面で交流し、その姿をお手本に、次の梅組・ひよこ組のお兄さん・お姉さんになる芽を、それぞれに育ててほしいと思っています。

## 幼稚園の歴史 (10) 「幼稚園が大事にしてきたこと」

九十一年目を迎えるにあたり、これまで幼稚園が大事にしてきたことを再確認し、今後も継承していきたくと決意を新たにしています。そして、保護者の皆様ともそれを共有したいと思ひ、重点をまとめてみました。

一番大事にしてきたことはもちろん『人間愛』、全ての活動の根源です。その上で、保育の中心は一貫して『遊び』、幼児教育における遊びの重要性は周知のことです。文教では、何かを教え込んだり覚え込ませたりするのではなく、遊びを通して生きる力の素を育んできました。大地にしっかりと根を張って芽を出せば、どんな環境でも、その子らしく成長し、自信をもつて羽ばたけると確信して貫いてきたのだと思います。

そして、『文教スタイル』に凝縮されるように、先生方は、それぞれの良いところを認め、その過程を焦らずに見守り、子どもたちと一緒に活動を楽しみながら、一人一人の可能性を引き出してきました。園児は見守られながら、集団の中で意思疎通の方法や友達との距離感も学んでいきます。資料から、そんな教育を家庭と二人三脚で進めてきたことが分かりました。



園児がついた餅で作った鏡餅

## 1月の行事等の予定

10日(水) 始業式

12日(金) 一日保育開始

15日(月) 避難訓練

\*今回は防犯を想定して第二避難場所「法蓮寺」への避難訓練を行います。  
保護者の参加はありません。

16日(火) ミニコンサート(父母の会主催)★詳細は父母の会より

18日(木) 凧揚げ(多摩川河川敷)雨天中止 梅・松組参加 ひよこ組は平常保育

★詳細は[連絡事項]③参照

\*保育時間内で行います。

引率お手伝いの皆様よろしくお願ひいたします。

\*ひよこ組は幼稚園内で体験します。

20日(土) 自由登園日 9:30~12:00 ※第7回プレスクール(10:00~11:30)

\*服装=制服 制帽、通園カバン(コップを入れてください)、上履き

25日(木) 誕生会